



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 9
令和5年 7月 19日
TEL. 58-2178 校長室

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

回 覧

自治会の皆様
願ひします

自分の命は自分で守る。そのための判断や行動ができる人に！

避難訓練や体験を生かす

先週の不審者対応の避難訓練や記録的な大雨は、自分の安全や命について考える機会になりました。家庭でも話題にいただきましたが子どもには家庭でのルール、大人の指導がとても大切です。避難訓練では警察署の方のお話を真剣に聞いていました。感想発表も体験したことを言葉にするなど、心に残ったことが分かりました。アメリカでは、うんていや高いところから降りたり、ジャンプする内容の避難訓練があります。自分の力で避難する力を付けていました。本校の職員は救急救命講習や刺股などを使った訓練も行っています。様々な訓練は、使う機会が無ければよいかもしれませんが、いつ起こるか分からない災害に対応できるよう行っています。大人であっても冷静に判断し的確な行動ができるか不安があります。不安を減らすためにも訓練が必要です。



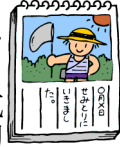
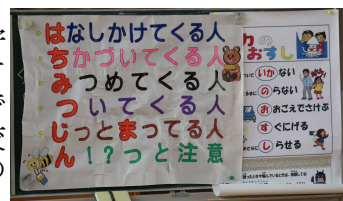
安全を確保する行動は、普段の遊びの中にもあります。昼休みなどで「みんなが安全に楽しく遊ぶために」考えて行動してもらっています。まだまだ未熟な子どもたちですから、ブランコの空席に直進していったり、目の前に人がいても思い切りボールをけったり、オニごっこに夢中でぶつかってしまったこともあります。反面、手の皮が破れてもうんていに挑戦したり、ジャングルジムの上に登ったりするなどたくましさも感じます。



いのちを守り、安全に遊び、自分を鍛える夏休みに！

夏休みには、まずは自分の命を守り、そして自分磨きをがんばってもらいたいと思います。中学校では「宿題ができていないから学校に行きたくない、行けない。友だちが…部活動が…」などと他の問題に変わることがありました。第五小ではそのようなことは無しにしてもらいます。課題はがんばってもらいますが、できなかったらできませんでしたと夏休み後に元気に登校してください。勉強は自分のためにするものであるし、家庭の事情でできない場合があるかもしれません。先生たちには適度な宿題を出してほしいとお願いしています。

ご家庭で、目をかけ、声をかけ、一緒に勉強したりしながら頑張りを認めていただきたいと思います。8月25日、一人一人が自分磨きを行い、少し成長して新任式や始業式のように全員集合してほしい。全員で新たなスタートを切りたいと思います。



今月末に鶴形小と崇徳小の校歌もホームページに！

以前勤務した湯沢市立三梨小学校が、3年後に閉校が決まっていたため、いろいろな基金を使って学校の歴史、写真、校歌を載せたクリアファイルを作成し地域にプレゼントしました。あるおばあさんが都会で暮らす娘さんにファイルを送ったようで、その娘さんから「ファイルありがとうございます。なつかしくて、うれしくて。でも校歌の歌詞を見ても思い出せません。音源をホームページなどで聞けるようにしていただけますか？」と学校に連絡がありました。教育委員会に連絡してすぐにアップしてもらいました。遠くに離れていてもふるさとや母校を思う気持ちは心のどこかにあると思います。鶴形小、崇徳小、鶴形中、東能代中、桧山中が母校の方もいろんな想いを胸に暮らしていると思います。この大雨をニュースで知った県外で暮らす同級生から、ふるさとを心配する連絡をもらいました。お盆に帰省できないときは「第五小のホームページから崇徳小の校歌でも聴いて思い出して」と伝えたいと思います。

